

河川局砂防部
平成23年4月14日
15時00分現在

「平成23年東北地方太平洋沖地震」「長野県北部の地震」 「静岡県東部の地震」に伴う土砂災害について

1. 応急対応

土砂災害の発生状況の把握

【東北地方太平洋沖地震】計 77 件【死者19名】

【長野県北部地震】 計 22 件

【静岡県東部地震】 計 3 件

合計 102 件【死者19名】(12県もの広範囲で発生)

上記の他、多数の山腹崩壊あり。

上記の他、岩手県沿岸部では山火事による被害あり。

改正土砂法に基づく緊急調査の必要性は無し

- ・「岩手・宮城内陸地震(H20)」や「新潟中越地震(H16)」で天然ダムが発生した箇所については大きな変状なし。
- ・ヘリ調査等の現地調査の結果、新たな天然ダムの発生は見られなかった。

砂防関連施設の点検

直轄事務所 1,952箇所 点検完了

17都県 4,324箇所

(予定箇所4,352箇所のうち、99%の進捗)

- ・県管理施設の一部に変状を確認。

土砂災害危険箇所や砂防関連施設の点検時に変状が見られた箇所については随時応急対策を実施中。

2 . 出水期までの対策

土砂災害警戒情報の発表基準の暫定的運用

土砂災害警戒情報の発表基準を通常基準よりも引き下げ、気象庁と連携し、震度5強以上観測した17都県240市区町村において暫定的に運用。地域住民に土砂災害の危険度が高くなる見込みであることを、地震発生前と比較し、きめ細かに周知。

17都県240市区町村の土砂災害危険箇所約5万箇所には約85万人が生活（域内人口約2,500万人）

土砂災害危険箇所等の点検実施

点検の実施にあたっては、TEC-FORCEによる県への支援を実施。

4月12日現在、震度5強以上を観測した市区町村を有する17都県のうち、積雪等で点検不可能な箇所を除き11都県において点検を実施済み。（点検対象箇所31,355箇所のうち、16,463箇所（約53%）の進捗）

4月7日に発生した宮城県沖の地震により、点検対象箇所等を見直し。

土砂災害危険箇所等の点検の結果の活用

- ・市町村に点検結果を周知し、円滑な警戒避難の実施に活用。
- ・対策が必要な箇所について、危険な状況に緊急に対処するため早急な対策を実施。

震災による土砂の崩壊、地すべり等により被害が発生した地区において、危険な状況に緊急に対処するための砂防設備等の整備を実施。

3 . 抜本的な対策

震災による土砂の崩壊等が発生した一連の地区に対し、出水期までの応急対策に引き続き、再度災害を防止するための抜本的な土砂災害対策を実施。

災害関連緊急事業5件採択、事業実施。

被災地の復興のため、安全・安心なまちづくりと一体となった土砂災害対策を実施。

土石流危険渓流等の土砂災害の恐れの高い渓流等において、砂防設備等の整備。

福島県いわき市田人町石住地先で発生した土砂災害について

4月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の余震により、福島県いわき市において土砂災害が発生し、死者3名、家屋被害3戸の被害が発生。

位置図



【応急対策】

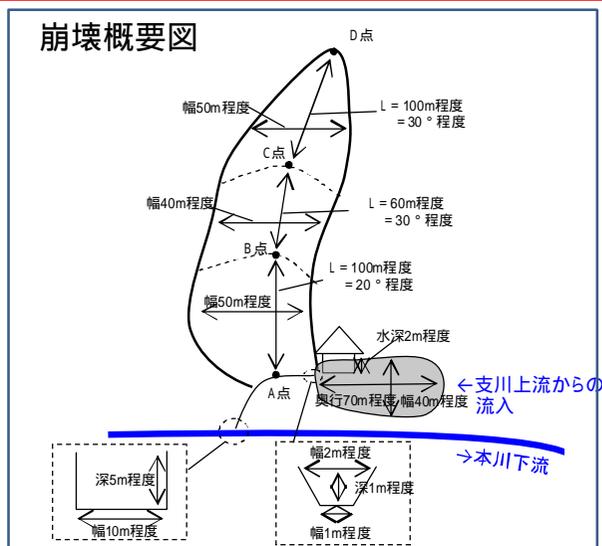
福島県が素堀水路による湛水の解消を実施(4月12日)

専門家(国土技術政策総合研究所2名、(独)土木研究所2名)による土砂災害発生箇所の技術指導を実施(4月13日)

全景



崩壊概要図



専門家による調査実施状況



湛水状況



水路開削

応急対応状況
(4/12)

砂防関係工事の安全確保

- ・砂防関係工事は不安定な地盤状況下において土石流等の発生を監視しながら実施される工事
- ・今般の東北地方太平洋沖地震や新燃岳等の火山活動により、被災のあった地域については地盤が広範囲に不安定化していることが想定される。
- ・土石流等、工事中の二次災害を未然に防止することを目的に、発注者及び受注者に対し施工時の安全確保について周知徹底を行った。

砂防工事施工中に土石流による二次災害が発生 < 蒲原沢土石流災害 >

平成8年12月6日10時30分ころ

旧建設省、林野庁、長野県が平成7年7・11災害関連緊急工事等を実施中、長野県小谷村の蒲原沢で土石流が発生
死者・行方不明者14名



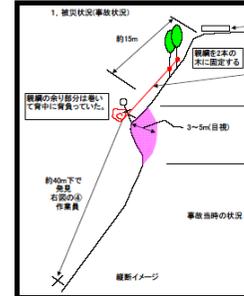
懸命に行われる搜索活動

不安定な地盤が起因する近年の死亡事故

被害の状況：作業員1名死亡、2名重傷

事故の状況

- ・法面清掃(浮き石の除去)を実施していたところ、法面が突然崩落。
- ・作業に従事していた当時5名のうち、2名は法面に叩きつけられて負傷。1名は親綱が切断し約40m転落。



新燃岳の噴火に伴い土石流の発生が懸念



山体の斜面には火山灰が堆積

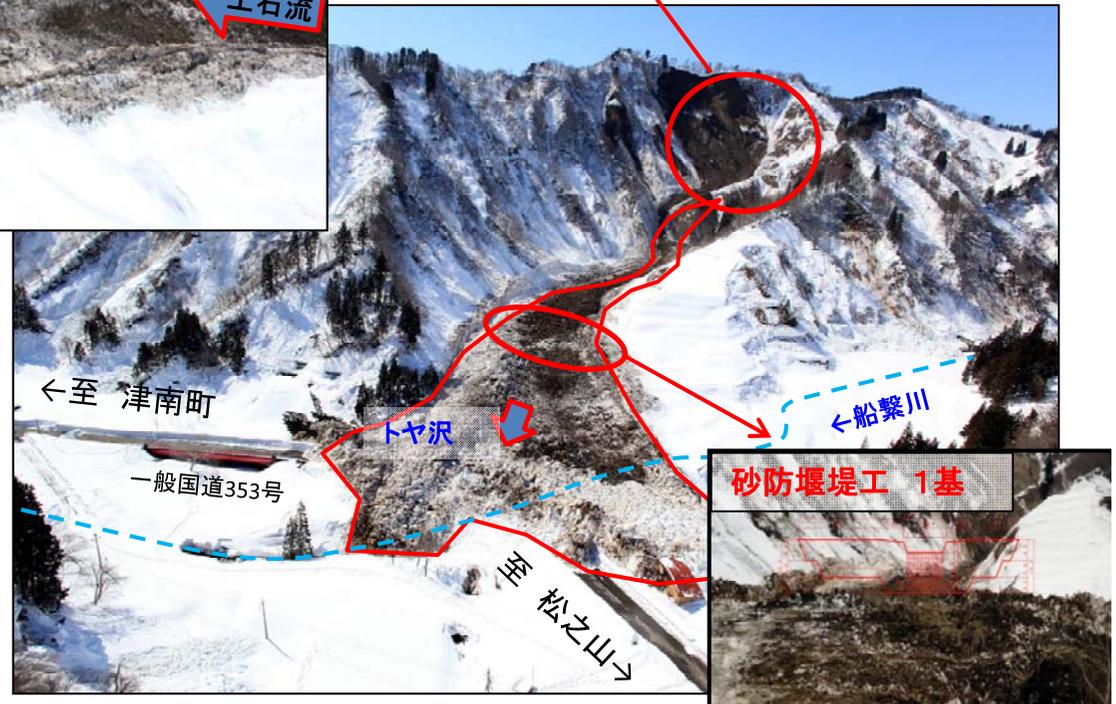


ワイヤセンサーによる工事中の安全監視

新潟県 中魚沼郡津南町辰ノ口地先で発生した土砂災害に対して 災害関連緊急砂防事業 を実施します

国土交通省砂防部
平成23年 4月12日

新潟県中魚沼郡津南町辰ノ口地先トヤ沢において、平成23年3月12日に発生した長野県北部の地震により発生した土石流災害に対し、新潟県が、緊急的に砂防堰堤の整備を実施します。(事業費:約3.4億円)



○被害状況

- ・発生日時：3月12日
- ・災害原因：長野県北部の地震
(地点最大震度：6弱)
- ・被害：国道353号, 倉庫2棟
全壊

○対策工により守られる保全対象

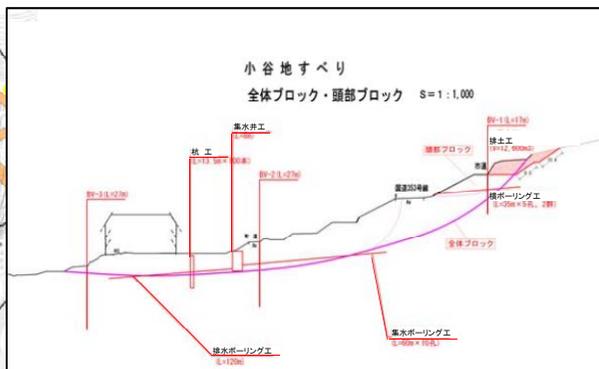
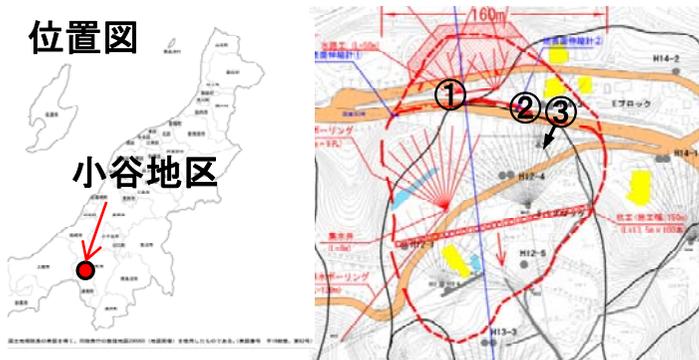
- ・国道158号、宿泊施設1棟
- 水力発電関連施設

新潟県十日町市小谷地区で発生した地すべりに対して 災害関連緊急地すべり対策事業を実施します。

国土交通省砂防部
平成23年4月12日

3月12日の長野県北部の地震(最大震度6弱)に伴い発生した地すべりに対して、新潟県が緊急的に対策工事を実施します。(事業費:約2.4億円)

位置図



②歩道被災状況



【小谷地区(新潟県)】

- 発生日時 : 平成23年3月12日
- 保全対象 : 人家7戸、国道
- 地すべり規模 : 長さ約160m × 幅約200m
土量約224,000m³
- 対策概要 : 集水井工、排土工、杭工

①道路被災状況



③地すべりブロック内保全人家状況

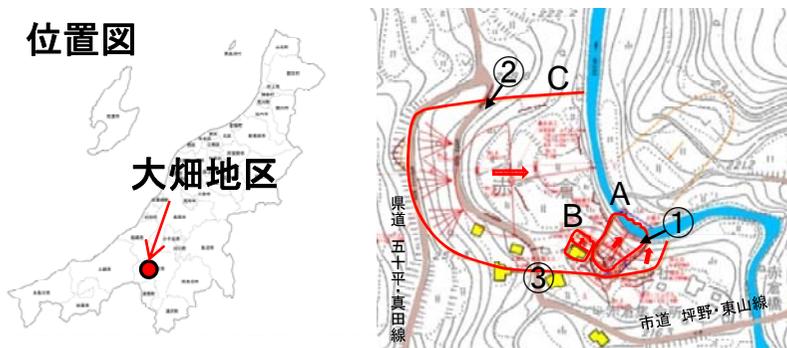


新潟県十日町市大畑地区で発生した地すべりに対して 災害関連緊急地すべり対策事業を実施します。

国土交通省砂防部
平成23年4月12日

3月12日の長野県北部の地震(最大震度6弱)に伴い発生した地すべりに対して、新潟県が緊急的に対策工事を実施します。(事業費:約1.6億円)

位置図



【大畑地区(新潟県)】

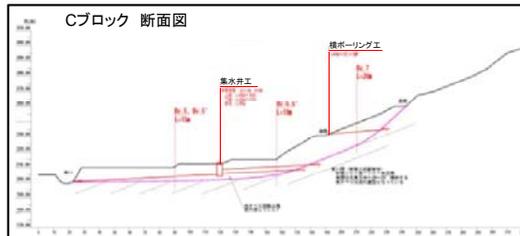
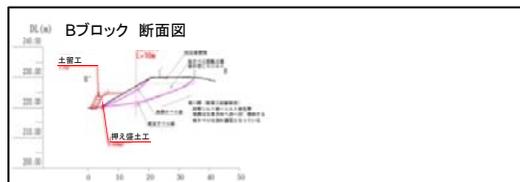
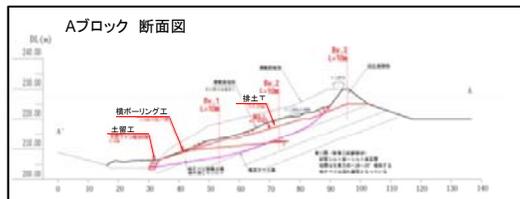
発生日時 : 平成23年3月12日

保全対象 : 人家7戸、県道、迂回路のない市道

地すべり規模 : 長さ約220m × 幅約215m

土量約473,000m³

対策概要 : 集水井工、排土工



③人家基礎に発生したクラック状況

①地すべりブロックA



河道が一時閉塞

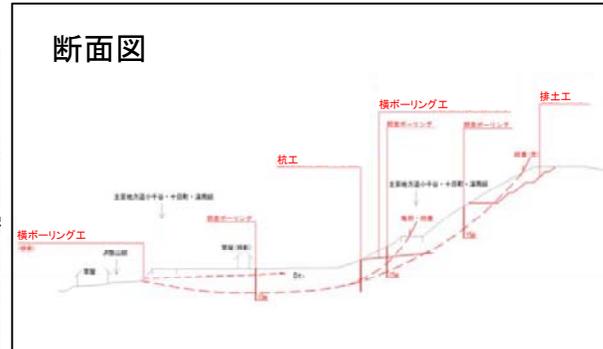


②地すべりブロックC全景

つな たな
新潟県津南町田中地区で発生した地すべりに対して
災害関連緊急地すべり対策事業を実施します。

国土交通省砂防部
平成23年4月12日

3月12日の長野県北部の地震(最大震度6弱)に伴い発生した地すべりに対して、新潟県が緊急的に対策工事を実施します。(事業費:約1.0億円)



②人家基礎に発生した亀裂の状況

【田中地区(新潟県)】

- 発生日時 : 平成23年3月12日
- 保全対象 : 人家24戸、県道、JR飯山線
- 地すべり規模 : 長さ約180m×幅約100m
土量約180,000m³
- 対策概要 : 排土工、杭工



③保全対象



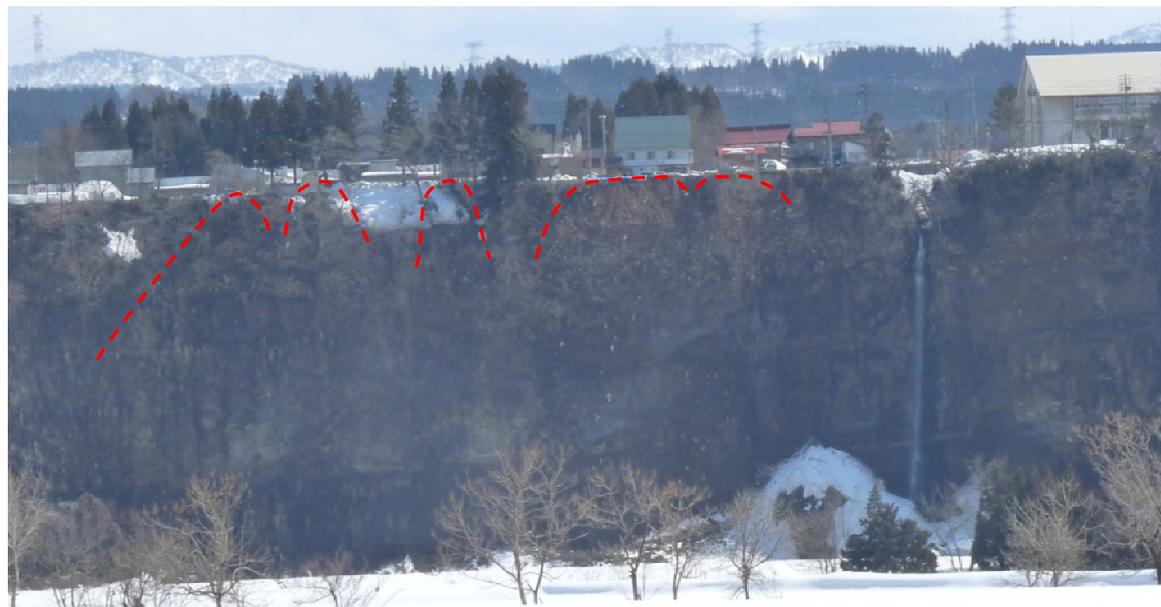
①道路クラック状況

なかうおぬまぐん つなん しょうめん
新潟県中魚沼郡津南町正面地区で発生したがけ崩れに対して
災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業を実施します。

国土交通省砂防部
平成23年4月12日

3月12日の長野県北部の地震(最大震度6弱)により発生したがけ崩れに対して、次期降雨等での被害を防止するため、新潟県が緊急的に対策工事を実施します。(事業費:約1.8億円)

位置図



【正面地区(新潟県)】

発生日時 : 平成23年3月12日
保全対象 : 人家7戸
がけ崩れ規模 : 高さ15m × 幅135m
対策概要 : 吹付砕工

平面図

